

月刊 まつなみ



写真：山田 晋司



交通のご案内

新幹線羽島駅 — 西笠松 — 松波総合病院
高速バス約15分 徒歩10分
 タクシー20分

名鉄岐阜駅 — 西笠松 — 松波総合病院
名鉄電車約10分 徒歩10分
 タクシー20分

名鉄名古屋駅 — 笠松 — 松波総合病院
名鉄電車約112分 徒歩10分



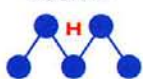
2008

No.108

10

October

●発行●

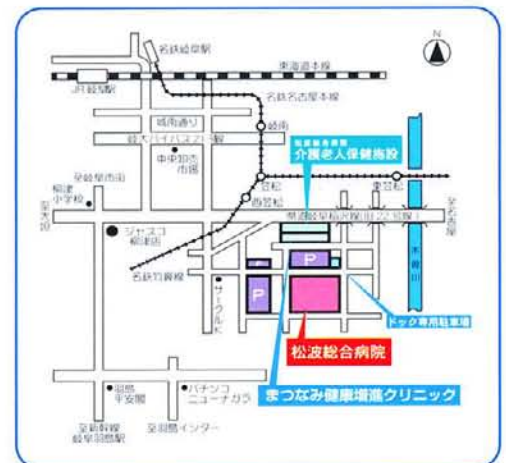


松波総合病院

羽島郡笠松町田代185の1
 TEL.058-388-0111(代)

INDEX

- がん診療の充実を図り
PET搭載型ガンマカメラの新規導入
- 北京オリンピック
ソフトボール日本リベンジV
第9回市民公開講座
(岐阜南ふるさと福祉村)開催
近年局所で発生する天災の恐怖
10月のお知らせ
- 外来基本診療体制





がん診療の充実を図り

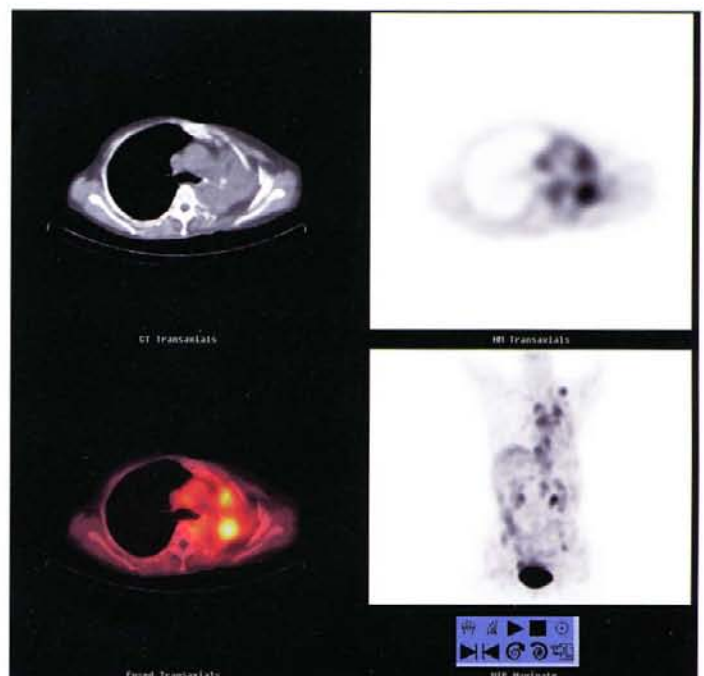
PET搭載型ガンマカメラの新規導入

松波総合病院 第2放射線科部長 伊原 昇

今回当院に導入されたPET-CT組み合わせ型核医学診断装置についてその概要をご説明致します。従来より当院には核医学診断装置（アイソトープ、シンチグラフィなどと呼ばれる検査です。）が設置されており使用されていましたが今回導入された装置は従来型の核医学診断装置に加えPET-CT装置が組み合わせされたものです。簡単に説明しますと普段なじみのあるレントゲンやCT、MRIが人の臓器の見かけの変化から病気を診断するのとは違い、核医学・PET検査は人の臓器の機能から病気を診断する方法です。具体的にはPETであればヒトの体の中で栄養として使われるブドウ糖に微量な放射能を出す物質をくっ付けてマークし、その分布をみるということを行います。一般にがん細胞は通常の組織よりも分裂増殖が激しくたくさんの栄養分を必要としますのでその部分でたくさんブドウ糖が消費されます。するとその部分の放射能レベルがあがり、病気の部分が浮き上がって見えるというわけです。

ただ簡単でないのはヒトの体には正常でもブドウ糖消費が強い部分があったり、時と場合によって変わりやすい部分があったりと複雑です。またその浮き上がった部分が体のどの部分かを確定するにはヒトの臓器の構造への理解が必要です。そのためこれらの検査をすれば全ての病気が何であるかたちどころに分かるというものではありません。昨今の報道にてPETの見逃しが多いとされ世間を騒がせたのもこのあたりの誤解から生じたものと思われる。全ての検査にはそれぞれ利点と欠点があり、限界もあります。実際の病気の診断にはその他診察所見等とあわせ総合的に判断する必要があり、それは機械が自動的に行える性質のものではありません。

一般の検査に比べやや高価な検査ですが疾患によっては診断の決め手となることも多く有用な検査であることも事実ですのでより有効に運用すべく努めていきたいと思っております。



2008年後半に明るい「天」の復権を願う北京オリンピックを眺めていた。

力を入れていた野球「星野ジャパン」に何故か魅力が感じられない！

ふとソフトボールにチャンネルを切り替えた。彼女たちのスピード感、わくわく感に酔いしれたカナダ戦、そして翌日アメリカの決勝戦を観戦、元監督の解説にも真心が伝わり実に感動し、涙が出た!!

エース上野は最後まで左右のコナーに投げる精密機械のような制球力だった。準決勝からの過酷な3連投・疲労の蓄積



松波総合病院 顧問 尾関 洋治

北京オリンピック ソフトボール 日本リベンジV

にも耐え、見事悲願の金メダルをたぐり寄せた。

彼女（上野投手）は1996年アトランタ五輪を見て夢を膨らませ中学卒業式で「五輪に出て金メダルを取る」

と答辞を読んだ。又北京で着用したユニホームは彼女の強い要望でベルトのないズボンに変更されたとか！「米国対策」で磨いた変化球を投げると右ひじ内側がベルトに当たるためだ。抜群の制球、一球入魂。エースの顔は、追い求めた金色に輝く！メダルと同じ輝きを放った。

第9回市民公開講座 (岐阜南ふるさと福祉村) 開催

8月30日（土）松波総合病院市民公開講座で山北 宜由病院院長座長の下 副院長赤松繁先生がAEDを普及させた地域医療体制とAED使用法について郡医師会会長河合潔先生が生活習慣病とうまくつき合うための7つのヒントについて講演され近隣の住民が受講された。

赤松副院長はAED（自動体外式除細動器）の普及の背景や使用方法の説明の中でAEDが電気ショックだけでなく、人工呼吸や心臓マッサージのタイミングも音声でガイドする機能を分かりやすく紹介、「至れり尽くせりの装置。生存率が向上する」とAEDの重要性を説明。又河合郡医師会会長は生活習慣における過食・運動不足・ストレス・喫煙等について。



高血圧、糖尿病、脂質異常症等の患者さんの例を挙げながら分かりやすく語られた。

近年局所で発生する天災の恐怖！
あ
Y・O

気象庁の「雨の強さ」の定義は、1時間の雨量 30〜50ミリで、人の受けるイメージは「バケツをひっくり返したよう」になる。さらに強い50〜80ミリが「滝のよう」にだが、8月29日愛知県岡崎市で記録された雨量は1時間147ミリに達しようかという途方もない豪雨であった。1時間80ミリ以上の雨に人は「恐怖を感じる」という。だが、さらに大きな恐怖は、それが川や水路に流れ込み、水が猛り狂うことだ。事前の予測が難しい。

グリラ豪雨・「鬼雨」（鬼のしわざかと思われるような、並外れた大雨のこと）。痛ましい悲劇というほかない！



10月 お知らせ

■糖尿病教室 ※糖尿病が気になる方はどなたでも気軽にご参加ください。

◎入門コース…一回で糖尿病について一通り学べます。

4日(土) 3階講堂にて 午後2時~4時

◎野外実習会…事前にお申し込みが必要です。

21日(日) 詳細は外来掲示板等にてお知らせします。

◎毎週水、金曜日 5階病棟デイルームにて 午後1時~2時

尚、都合により日時等変更する場合がございますのでご了承ください。

社会医療法人 尾西厚生会

理念

私たちは、地域住民の皆様に、安全で質の高い医療・福祉を効率的かつ継続的に提供する

基本方針

私たちは、地域中核病院を有する法人として、医療環境の変化に対応した質の高い保健・医療・福祉サービスの提供を通じて地域社会と共に発展をめざします

私たちは、患者様や利用者の方のプライバシーを守るとともに、権利を尊重し、根拠に基づいた医療・福祉サービスの提供を誇りを持って提供できるよう努力します

私たちは、経営の安全と組織の活性化を図ることにより、職員の働きがいと進歩するとともに、職員の生活が安定し向上するよう努力します